

資金収支計算書

平成22年 4月 1日から
平成23年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入		711,300,000	694,138,998	17,161,002
手数料収入		15,635,000	16,171,655	△ 536,655
寄付金収入		13,468,000	7,765,356	5,702,644
補助金収入		241,716,000	240,070,007	1,645,993
国庫補助金収入		194,532,000	191,912,000	2,620,000
地方公共団体補助金収入		47,184,000	48,158,007	△ 974,007
資産運用収入		73,066,000	65,413,844	7,652,156
資産売却収入		347,276,000	347,279,180	△ 3,180
事業収入		10,570,000	10,814,210	△ 244,210
雑収入		23,710,000	23,852,717	△ 142,717
前受金収入		144,575,000	180,354,000	△ 35,779,000
授業料前受金収入		60,150,000	75,907,770	△ 15,757,770
入学金前受金収入		50,375,000	62,375,000	△ 12,000,000
実験実習料前受金収入		11,100,000	13,755,692	△ 2,655,692
施設費前受金収入		22,950,000	28,315,538	△ 5,365,538
その他の収入		181,800,000	174,298,068	7,501,932
前期末未収入金収入		9,600,000	8,414,352	1,185,648
預り金受入収入		169,000,000	157,350,597	11,649,403
立替金回収収入		3,200,000	1,101,997	2,098,003
仮払金回収収入		0	7,431,122	△ 7,431,122
資金収入調整勘定		△ 147,215,000	△ 185,486,158	38,271,158
期末未収入金		△ 31,000,000	△ 69,271,158	38,271,158
前期末前受金		△ 116,215,000	△ 116,215,000	0
前年度繰越支払資金		697,243,277	697,243,277	0
収入の部合計		2,313,144,277	2,271,915,154	41,229,123

(単位 円)

支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出		685,739,000	658,857,389	26,881,611
教育研究経費支出		360,900,000	356,287,806	4,612,194
管理経費支出		160,599,400	137,810,910	22,788,490
施設関係支出		43,000,000	42,129,197	870,803
建物支出		43,000,000	42,129,197	870,803
設備関係支出		8,887,000	6,249,908	2,637,092
教育研究用機器備品支出		4,342,000	2,604,110	1,737,890
図書支出		3,860,000	2,980,758	879,242
車輛支出		685,000	665,040	19,960
資産運用支出		347,228,000	341,783,802	5,444,198
減価償却引当特定資産への繰入支出		341,228,000	336,432,272	4,795,728
10周年記念特定預金繰入支出		6,000,000	5,351,530	648,470
その他の支出		231,500,000	230,935,230	564,770
その他の固定資産支出		100,000	3,280	96,720
前期末未払金支払支出		37,100,000	37,064,131	35,869
預り金支払支出		157,300,000	157,229,329	70,671
前払金支払支出		28,400,000	28,194,860	205,140
立替金支払支出		1,100,000	1,012,508	87,492
仮払金支払支出		7,500,000	7,431,122	68,878
(予備費)		9,287,600		9,287,600
資金支出調整勘定		△ 66,300,000	△ 66,247,742	△ 52,258
期末未払金		△ 47,100,000	△ 47,072,160	△ 27,840
前期末前払金		△ 19,200,000	△ 19,175,582	△ 24,418
次年度繰越支払資金		532,303,277	564,108,654	△ 31,805,377
支出の部合計		2,313,144,277	2,271,915,154	41,229,123

【資金収支計算書について】

学校法人会計基準では、後述の消費収支計算書のほかに、資金ベースでの収支を表わすものとして資金収支計算書の作成が義務づけられています。内容は、消費収支計算書と重複する部分が多くあります(例:消費収支計算書の「学生生徒等納付金」が、資金収支計算書では「学生生徒等納付金収入」という科目名称で記載されており、その内容・金額とも同一です。)しかし、資金収支計算書にのみ表示されるものもありますので、以下に、資金収支計算書にのみ表示される科目の概略を説明します。

○ 収入の部

・資産運用収入

22年度に預金、有価証券(公社債)及び投資信託で得た「利息・配当金」等と、「施設設備利用料収入」です。

・資産売却収入

22年度に有価証券(公社債)が償還された、または売却した際、収入として受け入れた金額と、定期預金で貸借対照表の「減価償却引当特定資産」・「施設設備維持拡充引当特定資産」を「現金・預金」に振替えた金額です。

・前受金収入

23年度に入学する方々には、入学手続の一環として、入学金及び23年度前期学納金を22年度の所定期限までに納めて頂いています。これは、23年度に帰属すべき収入であるため、消費収支計算書には現れません。資金面から見れば22年度中に入金されるので、資金収支計算書に「前受金収入」として計上されます。

・その他の収入

上記の前受金と同様消費収支には関わりがないものの、資金面で動きがあるものが計上されます。例えば、預り金収入の中には、個人又は団体から当法人が一旦預り、他の団体又は個人に渡す資金が計上されています。

・資金収入調整勘定

収入の部に計上されているもののうち、期末時点で「未収入金」のものは、当法人の資金増加に寄与していません。また、「前期末前受金」は当年度(前受けした翌年度)に同額を「学生生徒等納付金収入」に計上します。しかし、実際に入金があったわけではありません。このため、収入の減額調整が必要となります。このような調整要因がこの欄に計上されています。

○ 支出の部

・施設経費支出、設備関係支出

本科目は、消費支出には計上されず、資産として貸借対照表に計上されるものですが、当法人の資金を支出する行為ですから、資金収支計算書に支出として計上します。22年度には、設備関係支出でサステナビリティ研究所建設に伴う、「建物支出」がありました。設備関係支出では「教育研究用機器備品」並びに「図書」、「車輛」(軽トラ)を取得するための支出を行いましたので、それらが計上されています。

・資産運用支出

22年度に有価証券(公社債)を購入した金額です。「減価償却引当特定資産への繰入支出」336百万円－「資産売却収入」347百万円＋消費支出「資産売却差額」11百万円＝0百万円となります。従って、22年度中の「減価償却引当特定資産」の増加はありません。同資産は、将来、発生が予想される施設・設備の維持・更新に対応するためのもので、現在、3,287百万円の残高があります。※貸借対照表を参照

・その他の支出

上記の「その他の収入」に対応する支出です。

・資金支出調整勘定

上記の「資金収入調整勘定」と同様の考え方で、年度末未払分は当法人の資金減少をもたらさない(但し、次年度には資金が減少する)ので、支出の減額調整が必要になります。このような調整要因がこの欄に計上されています。